

メディカル事業部の新設について

J F E エンジニアエンジニアリング株式会社（本社：東京都千代田区、社長：岸本純幸）はこのたび、医療分野におけるエンジニアリング事業に本格参入することを決定しました。また、これに伴い本年 10 月 1 日付の組織改正で、『メディカル事業部』を新設いたしますので、お知らせします。

なお『メディカル事業部』は、同じく本年 10 月 1 日付で新設される『快適社会創造本部』内に設置されます。同本部は、既存の都市インフラに留まらず、新しい社会生活基盤を創造するために提案・展開していくことを目的としております。

現在、医療分野における当社グループの事業は、100%子会社である J F E テクノス株式会社（本社：横浜市鶴見区、社長：四方淳夫）で 1993 年より P E T システム^{※1}で使用するがん診断用検査薬の製造装置^{※2}を販売しています。これまでに全国 35 箇所に納入しており、操作性や信頼性で高い評価を得ております。

また 2012 年には、心臓病診断用検査薬の合成装置を新規に開発し、国内で初めて実用機を納入しました。さらに、脳卒中や認知症診断用検査薬の合成装置の開発を進めています。

今後は、こうした J F E テクノスの医療機器の設計・製造・販売の事業を当社に移管し、成長分野である医療分野に対して、より大きな経営資源を投じることで、技術開発を加速するとともに受注拡大を図ります。

加えて、医療現場のニーズをいち早く捕捉し、既存製品の他にも新たな医療システムを開発し提案を進めることで、事業の拡大を目指してまいります。

かねてより日本の医療を取り巻く環境は、食習慣の変化などによる「がん」「脳卒中」「心臓病」の三大疾病の増加や高齢化にともなう医療費の増大等の課題により、厳しいものとなっています。

当社は『メディカル事業部』を中心に、疾病の早期診断や治療の効率化などで最先端のエンジニアリング技術を提供し、最適な医療環境の構築に貢献してまいります。

※1：P E T システム

放射性物質を含む薬剤を点滴で投与し、その薬剤から発せられるガンマ線を測定して画像診断を行うシステム

※2：検査薬製造装置

放射性物質を作り出すサイクロトロンと、放射性物質を使用して検査薬を作る合成装置で構成
製造される検査薬は診断目的ごとに異なる